

委員会点描

今期定例会の常任委員会（総務経済委員会、文教厚生委員会、建設委員会）における議案審査の一部は次のとおりです。

総務経済委員会

本委員会に付託された案件は、議案四件であり、慎重審査の結果、全議案とも原案のとおり可決されました。

議案第42号「狭山市印鑑条例の一部を改正する条例」の審査では、「今回の改正は性同一性障害について配慮したものとの説明であったが、市役所の窓口において性同一性障害についての苦情等があったのか」との質疑に「窓口での性別の記載をためらう方もいる」との答弁。「様式から性別記載を無くしても支障がないのか」との質疑に「今回の改正で印鑑関係の様式から性別記載が削除されたが、現状の印鑑証明に関しては、印影のもとに、住所、氏名、生年月日という三要件の証明をもって、印鑑の同一性を証明しており、性別を証明する必要性はないことから、性別記載を削除して問題は発生しないと判断している」との答弁がありました。

議案第43号「狭山市公の施設の指定管理者の指定

文教厚生委員会

本委員会に付託された案件は、議案六件であり、慎重審査の結果、全議案とも原案のとおり可決されました。

議案第40号「狭山市廃棄物焼却炉の設置等の手続等に関する条例」の審査では、「埼玉県との連絡体制がどのように変わるか」との質疑に「現在、焼却炉の設置は県へ届出の後、市へ連絡があるが、この条例により、県に届出をする六〇日前に、市長と協議をしなければならなくなる」との答弁がありました。

議案第44号「狭山市立幼稚園授業料徴収に関する条例の一部を改正する条例」の審査では、「授業料

手続等に関する条例の一部を改正する条例」の審査では、「兼業の禁止規定を今議会に提出している自治体は、全国的にどのくらいあるのか」との質疑に「全国的な状況については、調査していないが、県内については、四市が同様の条例を制定しているが、その中で兼業禁止規定を盛り込んでいるところはない。」との答弁。「兼業が禁止される二親等までをどのようにチェックするのか」との質疑「二親等についてのチェックは、指定管理者の指定申し込みの際に、法人登記簿及び戸籍謄本等の提出を含めて行っていくたい」との答弁がありました。



堀兼幼稚園を視察

を六、〇〇〇円から八、〇〇〇円とした根拠は」との質疑に「二七年間据え置きになっていたため授業料と幼稚園の管理経費に著しい差が生じている、また公共料金等の推移や近隣市の状況を参考に算出した」との答弁がありました。

議案第45号「狭山市立学童保育室条例の一部を改正する条例」の審査では、「保育料の値上げでA、B、Cの階層で差をつけた理由は」との質疑に「改定率はB階層が二〇%で五〇〇円、C階層が四〇%で二〇〇〇円の増額と、所得を配慮した改定とした」との答弁がありました。

議案第46号「狭山市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例」の審査では、「ゴミ集積所に出された資源物は市のものであるという

建設委員会

本委員会に付託された案件は、議案二一件であり、慎重審査の結果、議案第52号が継続審査となったほかは、いずれも原案のとおり可決されました。

議案第48号「平成16年度狭山一般会計補正予算（第1号）」歳出8款土木費の審査では、「入曽調節池の掘り下げ工事の期間は、また、この工事による調節池の拡大容量と総量はどのくらいか」との質疑に、「工事は本年一〇月から来年二月末までの約五カ月



議案第49号「市道の路線の認定」現地視察

間を予定しており、工事により約七、三〇〇トンが拡大され、総量は約八四、三〇〇トンとなる計画である」との答弁がありました。

議案第49号「市道の路線の認定について」の審査では、「造成された南側は高さが高く、北側は低い傾斜地なので、低い部分の雨水処理は対応が可能か」との質疑に、「住宅建設後の宅内部分は浸透井により宅内処理をすることとなり、道路部分は浸透井を設置し、一時間五〇ミリの雨量にも耐えられる設計となっている。また、北側前面の市道には雨水管が埋設されており、久保川に放流し、処理している。」との答弁がありました。

議案第56号「市道の路線の認定について」及び議案第57号「市道の路線の廃止について」の審査では、「柏原地内土地区画整理事業区域内の廃止路線と新設路線の比較は」との質疑に、「廃止路線は一〇路線で、延長は約一、〇二二メートル、認定路線は三一路線で、延長は約三、二一一メートルである」との答弁がありました。

なお、議案第52号「市道の路線の認定について」の審査では、執行部より「市道認定の対象となる路線のうち、市道B第七〇六号線については、幅員が二メートルで避難道及び歩行者専用歩道としての位置づけがなされている」との説明がありました。

委員会としては、「開発行為に伴い、このような幅員の狭い道路を市道に認定するには、市が認定のための基準を明確化するまで継続審査とすべきではないか」との意見が大勢をしめ、諮った結果、閉会中継続審査とすべきものと決定しました。

会議録をご覧ください

審議の詳しい内容は、会議録に掲載されます。

平成16年第2回定例会の会議録は、市役所行政資料室、公民館、図書館に9月に配布する予定です。

なお、狭山市ホームページでも会議録をご覧ください。

(<http://www.city.sayama.saitama.jp/>)



ことをどのように周知するのか」との質疑に、「ゴミ集積所に告知板を設置して周知する」との答弁がありました。

なお、審査に先立ち、議案に関し、くぬぎ山、堀兼幼稚園及び堀兼学童保育室の視察を行いました。

委員会等の構成

(平成16年7月1日現在)

第2回臨時会の5月18日には任期満了に伴い、各常任委員会及び議会運営委員会の委員を選任し、委員長、副委員長の互選を行いました。

また、第2回定例会の会期中に、基地対策特別委員会及び市街地整備促進特別委員会の委員を選任いたしました。

常任委員会



文教厚生委員会

委員長	向田千寿子
副委員長	宮寺完二
	手島秀美
	吉池美耶子
	中大川浩
	大猪股えみ子
	奥富嘉直
	岩田三司

総務経済委員会

委員長	栗原武
副委員長	小谷野剛
	内笹井務
	東山徹
	田村秀二
	斎藤哲智
	渡辺智昭
	斉藤壮伍
	大沢正一

議会運営委員会

委員長	渡辺智昭
副委員長	東山徹
	小谷野剛
	宮寺完二
	向田千寿子
	栗原武
	伊藤彰
	内笹井務
	中川浩
	猪股嘉直

建設委員会

委員長	伊藤彰
副委員長	磯野和夫
	高橋ブラクソン久美子
	大島政教
	広森すみ子
	中村正義
	吉沢永次
	尾武藤喜八
	崎崎忠也

特別委員会

基地対策特別委員会

委員長	奥	富	喜	康
副委員長	田	村	秀	二
	宮	寺	完	二
	磯	野	和	夫
	吉	池	美	耶
	猪	股	嘉	子
	中	村	正	直
	大	沢	正	義
	吉	沢	永	一

市街地整備促進特別委員会

委員長	齊	藤	壮	伍
副委員長	東	山	徹	
	小	野	剛	
	伊	藤	彰	
	内	笹	務	
	中	川	浩	
	渡	辺	智	昭
	広	森	す	み
	武	藤	喜	子
				八

◎会派代表者

会派等の構成

志政会(9名)

◎田村秀二
小谷野剛
宮寺完二
東山徹
奥富喜康
吉沢永次
岩田三司
武藤喜八
尾崎忠也

無所属(2名)

高橋ブラケソン久美子
中村正義

未来フォーラム(4名)

◎栗原武
手島秀美
伊藤彰
吉池美耶子

公明党(4名)

◎渡辺智昭
向田千寿子
磯野和夫
齊藤壮伍

日本共産党(4名)

◎広森すみ子
内笹井務
大沢えみ子
猪股嘉直

プロジェクト21(4名)

◎大島政教
中川浩
斎藤哲男
大沢正一